

# 令和2年度 事業報告書

公益財団法人鍋島報効会

当会は佐賀県下における文化及び教育の振興に資し、かつこれを奨励助成するとともに社会事業に貢献することを目的としており、目的達成のため以下の4つの事業を行った。

## 公1 [I] 登録博物館「徴古館」の運営 (定款第4条第1項第1号に定める事業)

### 1) 展示公開事業

#### a. 企画展

##### ① 第90回展「佐賀県唯一の国宝と鍋島家の名宝」

令和2年5月25日(月)～7月25日(土) 入館者数:595名

東京と佐賀の地で守り抜かれてきた鍋島家伝来品が14代鍋島直要様より財団へ寄贈されて20年を迎えたことを機に、佐賀県内唯一の国宝「催馬楽譜」をはじめ、国・県から重要文化財の指定を受けた「名宝」を紹介した。

##### ② 第91回展「元禄の殿様 一文人大名 鍋島綱茂」

会期:令和2年8月24日(月)～10月31日(土) 入館者数:581名

元禄の時代(1688～1704)の佐賀藩主である2代鍋島光茂公と3代綱茂公親子に焦点を当て、綱茂公の書画や能装束、聖堂の扁額や聖像などを通じ、歴代藩主の中で屈指の「文人大名」といえる綱茂公が力を注いだ文事の世界を紹介した。

##### ③ 第92回展「愛娘への手紙 — 「名君」鍋島直正の素顔」展

会期:令和2年11月24日(火)～令和3年1月23日(土) 入館者数:519名

10代藩主鍋島直正公が長女貢姫(みつひめ)に送った手紙196通をまとめた資料集『愛娘への手紙』の出版記念展として開催。その中から19通をすべて現代語訳つきで親しみやすく紹介した。また、令和2年度に寄贈を受けた瀧村(直正公の側室・11代直大公の生母)所用の小袖を初公開した。

##### ④ 第93回展「鍋島家の雛祭り」

会期:令和3年2月11日(木)～3月31日(水) 入館者数:2,028名

有職雛や次郎左衛門雛、銀製雛道具など、明治から昭和初期の侯爵鍋島家歴代夫人が愛でた雛人形・雛道具を中心に750点を展示した。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため「佐賀城下ひなまつり」の開催は中止となり、徴古館単独での開催となった。

#### b. 講演会

上記a.-③第92回展に関連し、鍋島家資料の伝来や徴古館再開について、また直正公の手紙の解説についてのトークイベントを令和3年1月23日(土)に開催した。参加者は38名。

#### c. イベント

##### ① 第25回プレイエル小音楽会

日 時:令和2年11月29日(日) 11時/14時(2回開催)

演奏者:大坪健人氏

参加者:82名

##### ② 第12回香道体験会「初春の香りを楽しむ」

日 時:令和3年1月17日(日) 10時/11時/13時/14時(4回開催)

講 師:椛島禅徹氏(志野流香道九州松隠会) お点前:佐賀香遊会

参加者:49名

### ③お箏の音色・茶花展

箏演奏:箏曲穂波会／茶花展:松風会室町御流

期間:「鍋島家の雛祭り」展開催期間の土・日・祝日に開催(計16日間)  
(例年開催していた呈茶は感染症対策のため中止)

## 2) 調査研究事業

### a. 調査研究活動

- ① 1)- a 企画展開催に伴う資料調査を行った。
- ② 当会収蔵資料のうち「鍋島直大像」および「東遊歌風俗歌譜」の佐賀県重要文化財指定に向けた調査を行い、令和3年3月に指定答申が行われた。
- ③ 鍋島家文庫のうち藩士褒賞の記録「褒賞録」および関連資料のデータ整理、編集作業を行い、資料集『佐賀藩 褒賞録 第一集』を刊行した。また、従来より継続して藩士名簿のデータ整理、入力作業を行った。
- ④ 専門家に委託し、13代鍋島直泰氏収集蝶コレクションの整理作業を行った。

### b. 歴史・文化体験活動

当会が市民団体や行政と共に組織する「さが城下まちづくり実行委員会」の主催事業として、佐賀城下および周辺地域に関する当会収蔵の歴史資料の調査研究を行い、その成果を同実行委員会主催の佐賀城下探訪会で公開した。

- ・第40回「長崎街道 東めぐり」 ①10月23日(金) 参加者36名 ②10月25日(日) 参加者49名
- ・第41回「長崎街道 西めぐり」 ①12月4日(金) 参加者51名 ②12月6日(日) 参加者62名

## 3) 収蔵保管事業

収蔵庫は24時間空調で対応している。

年2回収蔵庫空調設備の保守点検及び消防点検を実施した。また、収蔵庫の空調設備(空調機および除湿器)について、経年劣化およびフロンガス供給停止のため改修工事を行った。

## 4) 施設の貸与及び保全

### a. 施設の貸与

- ①さが城下まちづくり実行委員会定例会(6回) …さが城下まちづくり実行委員会
- ②佐賀城下案内板検討会(5回) …佐賀市歴史・世界遺産課
- ③濠端9館会議(2回) …徴古館を含む佐賀城跡周辺各館による連絡会議
- ④江崎グリコ社員研修(11月26日・27日) …(株)IWNC
- ⑤佐賀市観光協会 動画撮影控室として(12月19日) …(株)佐賀広告センター
- ⑥生花教室 21回(4月～3月) …松風会室町御流

### b. 徴古館の保全

車寄せ正面の「徴古館」プレートの文字色が薄くなってきたため墨入れを行った。  
また、大雨・台風時に浸水防止対策を行った。

## 公1 [II] 史跡等の保存事業及び顕彰事業(定款第4条第1項第2号に定める事業)

史跡等の保全のため、以下の8件について除草等を実施し、訪問者により良い環境を整えた。

- (1) 鍋島家春日御墓所
- (2) 十可亭跡公園
- (3) 高傳寺墓所及び御位牌所(佐賀市史跡)
- (4) 鍋島直茂誕生地・胞衣塚(佐賀市史跡)
- (5) 築地反射炉跡記念碑(佐賀市史跡)
- (6) 万部塔と六地藏(佐賀市史跡)
- (7) 弘道館記念碑

(8) 善応庵墓所

なお、鍋島家春日御墓所については、台風倒木により石灯籠が倒壊したため、復旧工事を行った。

### 公1 [Ⅲ] 研究助成事業（定款第4条第1項第3号に定める事業）

令和2年度(第20回)は、以下の2件を対象に450,000円を助成し、1年間の研究成果が令和3年3月末までに報告された。研究成果は、令和3年度に研究報告会および研究報告書で公開予定。

- |   |     |          |
|---|-----|----------|
| 1 野村 憲一（独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 内科系臨床部長）<br>「在シベリアポーランド人孤児の救助、ならびに、第一次世界大戦時のベルギーへの人道的支援に携わった鍋島栄子侯爵夫人」 | 助成額 | 250,000円 |
| 2 薛 梅（名古屋大学大学院 国際言語文化研究科 博士後期課程）<br>「肥前国佐賀藩第11代藩主鍋島直大夫人栄子の中国女性との交流活動 ―東洋婦人会を手掛かりとして」                  | 助成額 | 200,000円 |

令和元年度(第19回)の研究成果は令和2年12月19日に研究報告会を開催し、成果を広く公開する機会を設けた。また令和元年・2年度の成果を纏めた『公益財団法人鍋島報効会研究助成 研究報告書 第10号』の出版に向けた校正作業を行った。なお、令和3年度研究助成の選考委員会は令和3年2月1日に開催し、3件に決定した。

### 公1 [Ⅳ] 一般助成事業(定款第4条第1項第3号及び第4号に定める事業)

以下の10件の団体を対象に1,890,000円を助成し各事業の遂行に寄与した。  
なお、佐賀県中学校体育連盟については、大会規模縮小に伴い、助成額を予算の40万円から27万円に減額した。また、佐賀美術協会は「第103回 佐賀美術協会展」の開催中止に伴い助成金8万円の交付を行わなかった。

- |   |     |          |
|---|-----|----------|
| 1 松浦党研究連合会<br>(研究誌『松浦党研究』の刊行費補助)                | 助成額 | 100,000円 |
| 2 公益財団法人佐賀育英会<br>(松涛学舎の鍋島文庫図書整備費)               | 助成額 | 100,000円 |
| 3 佐賀県中学校体育連盟 ※感染症の影響で規模縮小<br>(大会の入賞盾及び優勝旗2本新調費) | 助成額 | 270,000円 |
| 4 佐賀美術協会 ※感染症の影響で中止<br>(美協展での「鍋島報効会賞」4部門への授与)   | 助成額 | 0円       |
| 5 佐賀県なぎなた連盟<br>(ジュニア育成のためなぎなた・防具の購入費)           | 助成額 | 100,000円 |
| 6 佐賀植物友の会<br>(機関誌『佐賀の植物』発行費及び調査研究活動補助)          | 助成額 | 400,000円 |
| 7 佐賀自然史研究会<br>(会誌『佐賀自然史研究』発行費補助)                | 助成額 | 150,000円 |
| 8 佐賀県菊花愛好会<br>(佐嘉・松原神社の菊花展での「鍋島報効会賞」への授与)       | 助成額 | 50,000円  |
| 9 佐賀ん町屋ば甦らす会<br>(松原神社参道で町おこしの活動拠点の提供)           | 助成額 | 600,000円 |
| 10 佐賀県空手道連盟<br>(ジュニア育成のための強化費補助)                | 助成額 | 120,000円 |

なお、令和3年度一般助成の選考委員会は、令和3年2月5日に開催し、8件に決定した。

## 収1 不動産賃貸等に関する事業(定款第4条第1項第5号に定める事業)

収益事業の全体収入は前年度より減少した。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた長期的な貸地料滞納も発生しており、貸地料収入の減少傾向は続いている。貸家関係では前年度比で微増の結果となっているが、感染拡大の影響による一部家賃の値下げを行った。今後苦しい状況が続くと思われるが、収益改善のため諸問題の解決に取り組み、松原公園第2期計画他土地活用についても検討を継続する。

	(令和2年度実績)	(前年度比)
貸地料収入	15,259,640円	-953,480円 (減少)
家賃収入	10,726,860円	244,860円 (増加)
駐車料収入	28,923,238円	-1,346,212円 (減少)
雑収入	934,182円	-101,895円 (減少)
計	55,843,920円	-2,156,727円 (減少)